

産科医等の処遇改善による島内の産科医等確保（鹿児島県和泊町）

事例の概要（事業名：産科医等確保支援事業）

島内で安全な分娩が継続できるよう、**島外から赴任した産科医等**及び**島内に新たに産婦人科医療施設を開設した産科医等**に対する**各種手当の支給**を行うもの。

事例の内容

事業内容

島外から赴任した産科医等及び島内に新たに産婦人科医療施設を開設した産科医等に対する**確保支援手当**及び**分娩手当**の支給

総事業費

平成22年度 1.3百万円
(うち過疎債 1.2百万円)

事業の効果

- 産科医等の確保
- 常勤医の負担軽減
- 島内分娩継続可

ポイント

○産科医等の処遇改善

→島内に4名の非常勤産科医を確保

島内分娩の継続

里帰り分娩可→地域活性化

○和泊町

- 鹿児島市から540km離れた沖永良部島に位置する町
- 出生数:61人(H22年度)
- 出生率**(H15~H19年平均)
→2.15(**全国第4位**)



○支給内容

- 確保支援手当:1人月額 5万円
- 分娩手当:1分娩当たり 1万円

(従来)

- 常勤産婦人科医2名
(島内に産婦人科を取り扱う医療機関は2箇所あり、1名ずつ常勤医がいる)
- 昼夜を問わない出産で負担大